保護者各位

北海道小樽未来創造高等学校長 伊藤良平

新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化について(お知らせ)

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、道は11月17日(火)から27日(金)までを 集中対策期間としていましたが、感染拡大に歯止めがかからない状況が続いていることから、対策 期間は12月11日(金)まで延長となりました。

学校においても生徒等の感染事例が道内全域で急激に増加しており、部活動や登下校時等に起因すると考えられる集団感染も発生していることから、次のとおり、感染症対策の更なる強化と対策の徹底をするよう通知がありましたのでお知らせします。

ご理解とご協力をお願いします。

記

- 1 基本的な感染症対策等の徹底と点検について
- (1) 発熱等の風邪の症状がある場合(本人及び同居の家族も含む)には、学校保健安全法に規定する出席停止となりますので、登校せずに学校への連絡をお願いします。
- (2) 感染リスクの高い教育活動における衛生管理マニュアルを確認し遵守します。
- (3) 昼食時は、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、机を近づけたり、向かい合わせにしない、喫食中の会話を控えるよう指導を継続します。
- (4) 休み時間や放課後の活動時間においても、マスクの着用や3密の回避に留意するよう指導を継続します。
- (5) 冬期間においても、室温が下がらない範囲で常時窓開け等の換気を行い、暖房等による調節を行うなどして温度、湿度の管理に努めます。
- 2 登下校時における感染リスクの回避について
- (1) 身体的距離が十分確保できる場合を除き、登下校中もマスクを着用し、特に公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用し車内での会話を控えてください。
- (2) 下校時は、感染リスクの高い場所を避け、速やかに帰宅してください。
- 3 部活動における感染症対策の徹底について
- (1) 部活動の練習、大会において、移動、更衣、休憩中はマスクを着用し、会話を控えるよう指導を継続します。
- (2) 食事に際し、飲食物を口に入れるとき以外はマスクを着用するとともに、水分補給時のボトル等の回しのみ等はしないよう指導を継続します。
- (3) 屋内の活動においては、空気の入れ換えを行うなど、換気対策を徹底します。
- 4 家庭における衛生管理の徹底について すでに配布しております「保護者の皆様へ(Ver. 3)」及び「保護者の皆様へ(Ver. 4)」を活

用するなどして、同居ご家族の健康観察、マスク着用、手洗い等、ご家庭においても衛生管理が徹底されるようご協力をお願いします。

5 差別や偏見、誹謗中傷について

感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別をおこなうことがないよう指導を継続しますが、ご家庭でもお話しいただきますようお願いします。

連絡先

北海道小樽未来創造高等学校 Tm0134-23-6105 全日制教頭